

四国地方の大雨による 車両冠水トラブルの依頼が137件

JAF四国本部（本部長 向井幸司）は、8月2日から3日に降った大雨の影響によるロードサービス依頼件数をまとめました。車両が冠水・水没したことによる依頼は137件にのぼり、昨年9月4日豪雨の39件、9月15日台風15号の23件を大きく上回りました。

（四国エリア・速報値）

平成26年	8月2日(土)		8月3日(日)		2日間合計	
	受付件数	(冠水等)	受付件数	(冠水等)	受付件数	(冠水等)
四国本部	550	55	587	82	1,137	137
(前年比)	174.6%	-	167.2%	-	170.7%	-

(平成25年参考)	8月3日(土)		8月4日(日)		2日間合計	
	受付件数	(冠水等)	受付件数	(冠水等)	受付件数	(冠水等)
四国本部	315	0	351	0	666	0

冠水・水没以外でも事故や落輪等による救援依頼が増加し、8月2日は徳島県において238件（前年比377.8%）、8月3日は高知県で200件（前年比357.1%）となり、四国4県でも1,137件（前年比170.7%）と前年を大きく上回りました。

JAFでは、今後もゲリラ豪雨や台風により道路が冠水することが予想されるため、ドライバーに対して注意を呼び掛けています。

■大雨・集中豪雨時にクルマの浸水トラブルを防ぐポイント

- 大雨・集中豪雨の際はなるべく運転を控える
（視界や見通しが悪く危険。無理をしない。）
- 周囲より低い位置にある道路（地下道、アンダーパスなど）は通らない。
※アンダーパスとは、鉄道や他の道路などの下を通過するため低くなっている道路のこと。
- クルマの保管場所（自宅駐車場など）の状況も確認しておく。
- 比較的水深の浅い冠水路（5～10cm程度）でも慎重に
（落輪の危険性、エンジンルーム等に水が入る恐れ。夜間は特に注意が必要。）

JAFユーザーテスト「冠水路、走りきれるか？」
テスト動画はホームページ【JAFチャンネル】で
http://ch.jafevent.jp/channel.php?ch_id=6
冠水路走行テストおよび水没テストを公開中。



本ニュースリリースに関するお問い合わせは、JAF香川支部事業課
電話 087-867-8411へお願いします。